

奈良市無電柱化推進計画（第三版）【概要版】

● 奈良市無電柱化推進計画について

災害の防止、安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観形成等を図るため、「無電柱化の推進に関する計画(平成28年12月施行)」に基づき、「奈良市無電柱化推進計画（今後10箇年）」を策定します。

奈良市無電柱化推進計画

○目次

- はじめに
- 無電柱化の目的
- 無電柱化を優先的に取り組む箇所の考え方
- 現状
- 無電柱化の手法
- 無電柱化を推進するための取り組み
- 進行管理

➤ 無電柱化の目的

- (1) 都市防災の向上
- (2) 歩行者に優しい歩道
- (3) 国際文化観光都市景観

➤ 現状

- (1) これまでの奈良市の取組み
- (2) 課題
 - ・整備コストが高い
(C=3.5億円/km(道路管理者))
 - ・管路埋設スペースや地上機器設置やスペースの確保が困難
 - ・奈良町都市景観形成地区等の道路
 - ・幅員が狭隘な箇所の電線類地中化にかかわる無電柱化の施工方法 等

➤ 無電柱化を優先的に取り組む箇所の考え方

観 点	内 容
① 防 災	・ 緊急輸送道路及び避難路等、災害被害の拡大防止を図るために必要な道路（市道 登美ヶ丘中町線）
② 安全円滑な交通確保	・ 安全かつ円滑な交通確保のために必要な道路（市道 六条奈良阪線、都市計画道路 六条奈良阪線、近鉄大和西大寺駅北口駅前広場）
③ 景観形成・観光振興	・ 世界遺産や歴史的・文化的風土を形成する地域などにおいて、良好な景観形成や観光振興のために必要な道路（市道 三条線）

➤ 無電柱化の手法

- (1) 地中化方式
電線共同溝方式、自治体管路方式、要請者負担方式、単独地中化方式
- (2) 地中化方式以外の手法
軒下配線方式、裏配線方式 等
- (3) 道路の占用の制限等

➤ 無電柱化を推進するための取組み

- (1) 無電柱化の低コスト・省スペース化の検討
- (2) 地域住民の理解及び協力

➤ 進行管理

事業の実施や取組み状況を定期的に把握し適切な進行管理を行う。また必要に応じて計画の見直しを適時検討するものとする。